

ガスタック・エアクリン

アンモニア排ガス脱臭対応 HS+燃焼タイプ

大風量処理が可能なコンパクト脱臭システム

クレハ球状活性炭<BAC>はそれぞれ独立した吸着塔及び脱着塔を循環し、連続的に再生されながら排ガス中のアンモニアを除去します。吸着塔は多段の流動床を形成しており、BACはアンモニアを吸着した後、脱着塔上部に気流搬送されます。脱着塔は移動床を形成しており、BACはヒータにより150℃～200℃に間接加熱されながらキャリアである水蒸気と向流で接触し、アンモニアが脱着していきます。脱着したアンモニアは数千倍に濃縮されており、その濃縮ガスは燃焼炉で燃焼処理、またはアンモニア燃料として再利用が可能です。アンモニアが脱着したBACは吸着塔上部に気流搬送・循環され、吸着・脱着の連続システムが構築されます。

=活性炭を連続再生しながら継続的にアンモニア排ガスを処理=

① 吸着剤「BAC」

- ・ 真球状で耐摩耗性や流動性に優れたクレハ製「BAC」を使用
- ・ 独自製法により高比表面積に均一にリン酸を添着しアンモニア吸着能力を強化

② 多段流動床吸着部

- ・ 吸着剤であるBACが層高15～20mmの流動床を形成
- ・ 多段の流動床で原ガス中のアンモニアを吸着除去
- ・ 浄化されたガスは大気中に放出

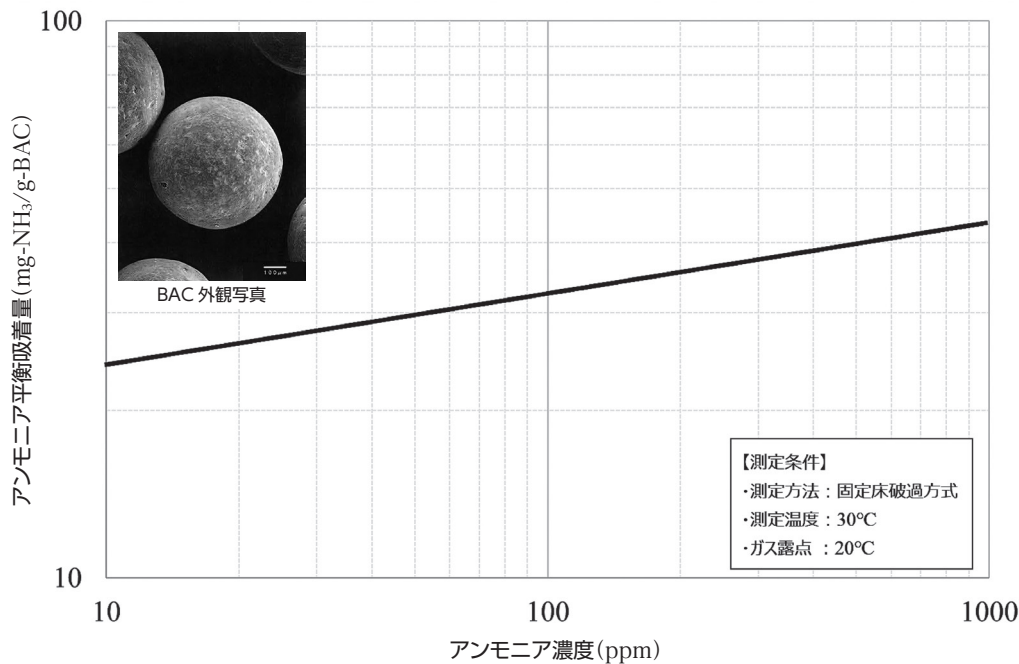
③ 移動床脱着部

- ・ BACが間接加熱され、上向流の水蒸気@キャリアガスと向流接触
- ・ 脱着したアンモニアは、数千倍に濃縮したアンモニアガスとして外部で処理、または再利用

④ 気流搬送部

- ・ 再生されたBACは気流搬送により吸着部へ戻り、再びアンモニアを吸着

アンモニア吸着等温線



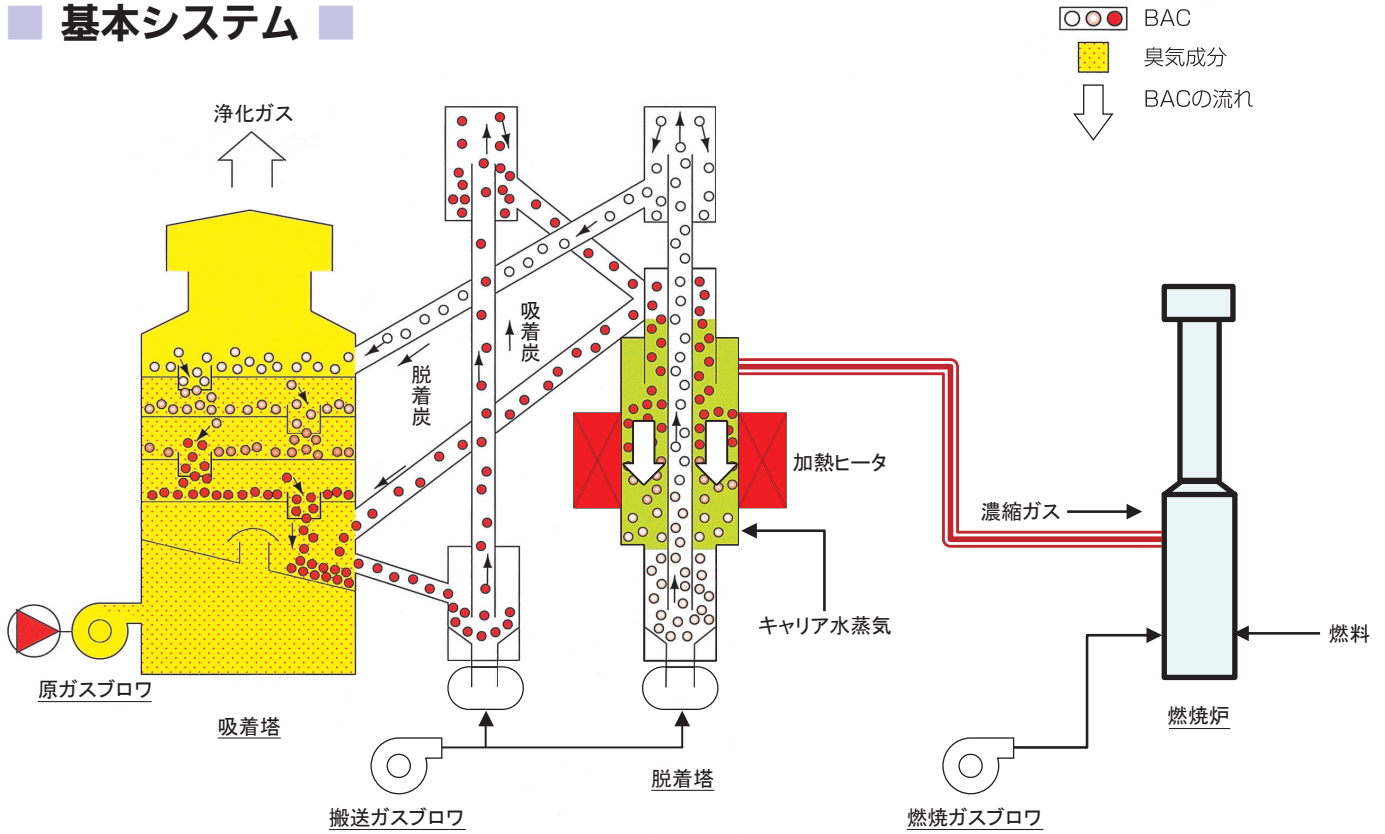
アンモニア回収実績

形式	対象設備	対象成分	処理風量(m ³ /min)
4000-HS	シェルモード法鑄造	アンモニア 他	4000
3000-HS	シェルモード法鑄造	アンモニア 他	3000
2000-HS	鑄物工場	アンモニア 他	2000

ユーティリティ使用量

2,000m ³ /min設置例		
電気	140	kW
蒸気	20	kg/h
活性炭充填量	1,400	kg

■ 基本システム ■



■ 2,000m³/min設備設置例 ■

